

5/15

平成11年(1999年)
No.694

広報むこう

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野200)

●編集 秘書広報課

●電話 075(931)1111



4月30日(金)、市民や職員約300人が盛大な拍手で出迎える中、再選を果たした岡崎誠之市長が初登庁しました。

岡崎市長は、「市民本位の市政を貫き、新しい時代に輝く健康都市を市民とともに築いていく」と決意を述べました。

私は、このたびの市長選挙におきまして、市民の皆様の力強いご支持を得て、引き続き市政を担当させていただくことになりました。私が、今回担当させていただきますこの四年間は、正に激動の二十世紀を締めくくり、二十一世紀という新しい時代に、輝く健康都市を市民の皆様とともに築いていく、極めて重要な時期にあると存じます。

こうした大きな節目の時に、市政の先頭に立たせていただきます光栄と喜び、そしてその重責に緊張をおぼえるところであります。

私の市政に臨む基本姿勢は、一党一派に偏しない市民本位の市政であり、市民に開かれた明るい公正な市政の実現であります。

京都府政との協調のもと、近隣市町と手を携え、個性豊かな魅力あるふるさとづくりに全力を傾注してまいる決意であります。特に、選挙において市民の皆様に公約いたしました「安心・安全のまちづくり」に向け、都市基盤の整備や介護制度をはじめとした、お年寄りや障害をもつた方々の福祉の充実、更には、次代を担う子供たちに夢を与える施策を、積極的に推進してまいります。

市政を取り巻く環境は、誠に厳しいものがありますが、公約いたしました『市民みんなの笑顔が輝く健康都市』の実現を目指して、皆様とともに、今後渾身の努力をしてまいる覚悟でございます。

今後とも、市民の皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願い申しあげます。



向日市長

岡崎誠之